

# 議会報告・意見交換会『議会と語ろう会』

## 【第1部】議会報告 配布資料

### (1)各常任委員会からの報告事項

	項 目	詳 細 説 明 (審査経過等)	備 考 (参考資料)																																																							
総 務 文 教 委 員 会	H26年9月定例会 事件案 【インフレスライド条項を適用し、3施設の請負契約の増額変更がなされる。】	インフレスライド条項とは、「予期することができない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、請負代金額が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は請負代金額の変更を請求することができる。」と請負契約書に記載されている項目です。 今回の変更契約は、労務単価及び、資材費が急激に上昇したため、増額の請負契約変更がなされました。  審査では、労務単価の上昇分等を増額するが、元請から下・孫請けまで上昇分が配分されるか不安であるので、元請業者に指導して、一定の配分がなされるよう指導していただきたい旨の意見が出されました。	●佐久消防署庁舎に係る請負契約 本体工事：7億2,765万円⇒7億5,636万円 (+2,871万円・3.9%) 管工事：1億6,160万円⇒1億6,213万円(+53万円) 電気工事：1億9,635万円⇒1億9,739万円(+104万円) ●佐久市立佐久平浅間小学校(仮称)に係る請負契約 校舎棟本体工事：19億7,832万円⇒20億2,377万円 (+4,545万円・2.3%) 校舎棟電気工事：1億7,748万円⇒1億8,101万円 (+353万円) 屋内運動場本体工事：7億4,823万円⇒7億5,050万円 (+227万円) ●佐久市立望月中学校に係る請負契約 特別教室棟改築本体工事：9億1,004万円⇒9億3,778万円 (+2,774万円・3.0%)																																																							
	H26年9月定例会 平成25年度一般会計 歳入歳出決算 【正規職員と臨時職員の人数、給与格差について】	合併後10年が経過し、正規職員は減っているが、臨時職員が増えている。また、正規職員と臨時職員の給与格差は大きいので検討したい旨の意見が出されました。  ※非常勤職員が正規職員減以上に増えた主な理由 新たな施策や行政ニーズの多様化に対応するため ・教育委員会…教育支援員、学力向上支援に係る加配の増加 ・保育所…未満児対応、障がい児加配の増加	●合併時と比較した正規職員と臨時職員の人数 職員数(市役所関係) 非常勤職員数 H17年度 890人 354人 H26年度 794人 587人 ●正規職員と臨時職員の給与格差について 正規職員：月額 140,100円(高卒初任給) 臨時職員：月額 6,490円(月20日勤務の場合 129,800円)																																																							
	H26年9月定例会 平成25年度一般会計 歳入歳出決算 【佐久南インターチェンジ周辺整備事業について】	平成28年度末に開業予定の佐久南インターチェンジ周辺整備事業は、トイレ・休憩・情報提供施設に加え、販売・加工・飲食施設、緑地(広場)も内包する大規模な事業であるので、委託先の基本計画策定業者と協力して、佐久の特色を活かし、より経済効果が期待できる整備を求める旨の意見が出されました。	●主な事業概要 総事業費：11億7,100万円 (うち国からの交付金は約4億8千万円の見込み) 総面積：約1.8ha 駐車場台数：170台 施設利用者見込み：146万4千人(開業時)																																																							
	H26年9月定例会 平成26年度一般会計 補正予算(第5号) 【文化振興基金運用益の有効活用について】	文化振興基金(19億8,000万円)の運用益(約3,300万円)は、毎年芸術文化普及事業に活用されることとなっているが、十分な活用がなされていない。市民の皆さんが鑑賞したくなるような、より魅力があり、質の高い企画を求める旨の意見が出されました。	●これまでの活用実績 佐久市文化事業団自主事業委託料：3,563,000円 ・信州パリ祭2013・南こうせつwithウー・ファンコンサート ・NHK公開番組「オンパト+」・米村でんじろうサイエンスショー ・大きな輪となれジョイントコンサート ・心が豊かになる音楽への招待																																																							
経 済 建 設 委 員 会	H26年9月定例会 平成26年度一般会計 補正予算(第5号) 【債務負担行為補正で温水利用型健康運動施設整備事業費の限度額16億8,270万円(H27~28)を計上】	平成27から28年度にかけて行うべき当該施設整備事業費の債務負担行為16億8,270万円を追加する補正が提出されました。 委員会審査において、この債務負担行為補正を削除する修正案が委員より提出されました。 提案理由は「6月定例会において委員会審査結果に附帯決議を付し、施設規模の縮小見直しを図ることとしたが、面積は減らしたものの、事業費は2億6,200万円増えるといった内容であった。施設規模もさることながら、事業費削減を大いに期待していたが残念である。また、懸念されるのは事業費上限を示されない状況であることである。協定書を作っていないことが要因である。斎場建設は時間をかけておこなった経緯も踏まえ、ここでいったん立ち止まるべきである。」といったものでした。 これに対し、「計画が大幅に遅れが生じることとなり、佐久市・北佐久郡環境施設組合の構成団体の中の信頼関係にも影響がある。佐久市の観光拠点としての機能なども見えてきている。クリーンセンター受入れを決断していただいた平根地区の皆さんに敬意を表し、事業実行にあたっては、上限を設定し、今後は平根地区、市、議会、ホテル旅館組合で協議、連携を図り、佐久にふさわしい施設を造るべき。」等の意見があり、挙手採決の結果、修正案否決、原案可決となり、「温水利用型健康運動施設の総事業費は、今回の提示額18億3,700万円以内とし、真にやむを得ない事情が生じた場合は、速やかに議会と協議すること。」といった内容の附帯決議を付することとしました。	温水利用型健康運動施設 計画面積表 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>階</th> <th>主な設備</th> <th>基本計画</th> <th>規模見直し案</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>B1</td> <td>玄関/機械室/ほか</td> <td>340㎡</td> <td>0㎡</td> <td>△340㎡</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>玄関ホール/ピエ/★ インフォメーション/売店/ 運動健康ゾーン/★ 食の健康&amp;交流ゾーン/ 温浴ゾーン/機械室/ほか</td> <td>1,232㎡</td> <td>1,210㎡</td> <td>△22㎡</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>食のゾーン&amp;交流ゾーン/ 温浴ゾーン/ほか</td> <td>1,188㎡</td> <td>1,240㎡</td> <td>52㎡</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>★:皆増</td> <td>2,760㎡</td> <td>2,450㎡</td> <td>△310㎡</td> </tr> </tbody> </table> 見直し案に基づく事業費積算 (単位:万円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工種</th> <th>主な設備</th> <th>基本計画</th> <th>規模見直し案</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設建設費</td> <td>建築/電気・機械設備/ほか</td> <td>118,200</td> <td>119,100</td> <td>+900</td> </tr> <tr> <td>附帯工事費(外構含む)</td> <td>外構/給排水設備/★ 受水槽2基/★ 送湯設備/★ 受電設備移設/ほか</td> <td>16,650</td> <td>41,100</td> <td>+24,450</td> </tr> <tr> <td>温泉関係費</td> <td>温泉掘削/温泉利用関係/ほか</td> <td>16,650</td> <td>17,100</td> <td>+450</td> </tr> <tr> <td>関連業務</td> <td>測量、基本計画、仕様書作成等</td> <td>6,000</td> <td>6,400</td> <td>+400</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>★:追加発生</td> <td>157,500</td> <td>183,700</td> <td>+26,200</td> </tr> </tbody> </table>	階	主な設備	基本計画	規模見直し案	増減	B1	玄関/機械室/ほか	340㎡	0㎡	△340㎡	1F	玄関ホール/ピエ/★ インフォメーション/売店/ 運動健康ゾーン/★ 食の健康&交流ゾーン/ 温浴ゾーン/機械室/ほか	1,232㎡	1,210㎡	△22㎡	2F	食のゾーン&交流ゾーン/ 温浴ゾーン/ほか	1,188㎡	1,240㎡	52㎡	計	★:皆増	2,760㎡	2,450㎡	△310㎡	工種	主な設備	基本計画	規模見直し案	増減	施設建設費	建築/電気・機械設備/ほか	118,200	119,100	+900	附帯工事費(外構含む)	外構/給排水設備/★ 受水槽2基/★ 送湯設備/★ 受電設備移設/ほか	16,650	41,100	+24,450	温泉関係費	温泉掘削/温泉利用関係/ほか	16,650	17,100	+450	関連業務	測量、基本計画、仕様書作成等	6,000	6,400	+400	計	★:追加発生	157,500	183,700	+26,200
	階	主な設備	基本計画	規模見直し案	増減																																																					
B1	玄関/機械室/ほか	340㎡	0㎡	△340㎡																																																						
1F	玄関ホール/ピエ/★ インフォメーション/売店/ 運動健康ゾーン/★ 食の健康&交流ゾーン/ 温浴ゾーン/機械室/ほか	1,232㎡	1,210㎡	△22㎡																																																						
2F	食のゾーン&交流ゾーン/ 温浴ゾーン/ほか	1,188㎡	1,240㎡	52㎡																																																						
計	★:皆増	2,760㎡	2,450㎡	△310㎡																																																						
工種	主な設備	基本計画	規模見直し案	増減																																																						
施設建設費	建築/電気・機械設備/ほか	118,200	119,100	+900																																																						
附帯工事費(外構含む)	外構/給排水設備/★ 受水槽2基/★ 送湯設備/★ 受電設備移設/ほか	16,650	41,100	+24,450																																																						
温泉関係費	温泉掘削/温泉利用関係/ほか	16,650	17,100	+450																																																						
関連業務	測量、基本計画、仕様書作成等	6,000	6,400	+400																																																						
計	★:追加発生	157,500	183,700	+26,200																																																						
H26年9月定例会 平成25年度一般会計 歳入歳出決算	工場等用地取得の補助金と太陽光パネル設置補助金が同一企業に対し交付されている事例があり、ダブル補助金ではないかとの指摘がある。いずれも規模の大きい補助金でもあり、抽選漏れなどで地元企業へもなかなか波及していかない補助制度だけに批判の声も大きい。また、雇用創出のための用地費のほが、太陽光パネルのみの設置は当初の目的から乖離しているのではないか。要綱の改正など、所管横断的にも検討されたいとの意見が出されました。	工場等用地取得事業補助金 所管課：経済部商工振興課 補助金：用地取得費の30%（「リスク分散」による立地は最大50%（5億円限度））ほか ※一定数の新規雇用者（佐久市在住）確保を条件とする。 企業用新エネルギー・省エネルギー施設整備事業補助金 所管課：環境部環境政策課 補助金：予算の範囲内で補助対象経費の50%以内口 (上限額：3,000万円)																																																								

(1)各常任委員会からの報告事項(続き)

	項目	詳細説明(審査経過等)	備考																																
社会委員会	『新しい保健活動における医療施設整備事業について』 *平成26年度佐久市一般会計補正予算(第5号) 債務負担行為補正 医療療養施設等整備事業補助金関連	(審議経過等) 佐久市では、急性期を経過した患者が急性期から回復期、さらには、在宅医療へ速やかに移行できる医療提供体制を確立し高齢者に対しそれぞれの病状に適した医療が安定的に提供できる医療提供体制を確立するため、市内の病院が実施する医療療養施設等の整備費に対し補助金を交付する事業を実施します。 9月定例会では、市内民間病院の療養病床整備等に対する補助金交付のため、平成27年度～平成28年度にわたる債務負担行為補正1億3,165万6千円の予算案が提出されました。 委員会審査では、佐久市の医療環境の全体像を明確にし、実施計画に載せたうえで計画的に整備していくべきものであり、現段階では認められないことから、この債務負担行為を削除する修正案が委員より提出されました。一方、長期療養者の受け入れ体制の整備や、在宅復帰を支援していく体制を今から整え、今後の超高齢化社会に対応すべきであるという意見も交わされ、採決の結果賛成多数で可決されました。	補助金交付要綱の詳細 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事業名</th> <th>補助対象経費</th> <th>算出基礎</th> <th>補助対象事業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>療養病床整備事業</td> <td>「療養病床」の新築、増改築に要する経費。</td> <td>基準単価×整備後の病床数</td> <td>民間公的</td> </tr> <tr> <td>回復期リハビリテーション 病床整備事業</td> <td>「回復期リハビリテーション病床」の新築、増改築に要する経費。</td> <td>基準単価×整備後の病床数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>地域包括ケア病床整備事業</td> <td>「地域包括ケア病床」の新築、増改築に要する経費。</td> <td>基準単価×整備後の病床数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>医学的リハビリテーション 施設整備事業補助</td> <td>「医学的リハビリテーション施設」の新築、増改築に要する経費。</td> <td>基準単価×整備面積(面積上限 450㎡)</td> <td>民間のみ</td> </tr> <tr> <td>医学的リハビリテーション 施設設備整備事業</td> <td>佐久市内の病院が実施するリハビリテーション施設の設備の購入に要する経費。</td> <td>購入費に対し補助。</td> <td>〃</td> </tr> </tbody> </table>	対象事業名	補助対象経費	算出基礎	補助対象事業者	療養病床整備事業	「療養病床」の新築、増改築に要する経費。	基準単価×整備後の病床数	民間公的	回復期リハビリテーション 病床整備事業	「回復期リハビリテーション病床」の新築、増改築に要する経費。	基準単価×整備後の病床数	〃	地域包括ケア病床整備事業	「地域包括ケア病床」の新築、増改築に要する経費。	基準単価×整備後の病床数	〃	医学的リハビリテーション 施設整備事業補助	「医学的リハビリテーション施設」の新築、増改築に要する経費。	基準単価×整備面積(面積上限 450㎡)	民間のみ	医学的リハビリテーション 施設設備整備事業	佐久市内の病院が実施するリハビリテーション施設の設備の購入に要する経費。	購入費に対し補助。	〃								
	対象事業名	補助対象経費	算出基礎	補助対象事業者																															
療養病床整備事業	「療養病床」の新築、増改築に要する経費。	基準単価×整備後の病床数	民間公的																																
回復期リハビリテーション 病床整備事業	「回復期リハビリテーション病床」の新築、増改築に要する経費。	基準単価×整備後の病床数	〃																																
地域包括ケア病床整備事業	「地域包括ケア病床」の新築、増改築に要する経費。	基準単価×整備後の病床数	〃																																
医学的リハビリテーション 施設整備事業補助	「医学的リハビリテーション施設」の新築、増改築に要する経費。	基準単価×整備面積(面積上限 450㎡)	民間のみ																																
医学的リハビリテーション 施設設備整備事業	佐久市内の病院が実施するリハビリテーション施設の設備の購入に要する経費。	購入費に対し補助。	〃																																
	平成25年度 浅間総合病院事業報告について	(審議経過等) 平成25年度浅間総合病院は、内科医師不足の影響が医業収益の減少に顕著に表れた1年となりました。 外来収益では、外科、整形外科、脳神経外科、形成外科の各診療科で増となったものの、その他の科にあっては、内科医の減員等が大きく影響し、前年度と比較し減となっています。 職員の経営改善意識の高揚や医師確保への取り組み強化等の増収対策の他、経費の抑制等に取り組みましたが、平成25年度決算は結果として1億8,300万円の純損失を生じる事になりました。 一方で、浅間総合病院第2次整備事業は、国の「地方都市リノベーション事業」交付金事業において、事業採択され、本年度本格的に本体工事が始まっています。 今後も、市民や患者さんからも親しまれ信頼される市民病院として期待される役割が発揮できるよう、委員会としても運営状況を注視してまいります。	浅間総合病院事業損益概況推移 単位:万円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医業収益</td> <td>622,200</td> <td>613,600</td> <td>611,400</td> </tr> <tr> <td>医業費用</td> <td>636,400</td> <td>653,300</td> <td>665,800</td> </tr> <tr> <td>医業収益</td> <td>△14,200</td> <td>△39,700</td> <td>△54,300</td> </tr> <tr> <td>医業外収益</td> <td>44,800</td> <td>52,800</td> <td>55,400</td> </tr> <tr> <td>医業外費用</td> <td>19,500</td> <td>19,200</td> <td>19,400</td> </tr> <tr> <td>医業外利益</td> <td>25,300</td> <td>33,600</td> <td>35,900</td> </tr> <tr> <td>経常利益</td> <td>11,100</td> <td>△6,100</td> <td>△18,300</td> </tr> </tbody> </table>	項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	医業収益	622,200	613,600	611,400	医業費用	636,400	653,300	665,800	医業収益	△14,200	△39,700	△54,300	医業外収益	44,800	52,800	55,400	医業外費用	19,500	19,200	19,400	医業外利益	25,300	33,600	35,900	経常利益	11,100	△6,100	△18,300
項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度																																
医業収益	622,200	613,600	611,400																																
医業費用	636,400	653,300	665,800																																
医業収益	△14,200	△39,700	△54,300																																
医業外収益	44,800	52,800	55,400																																
医業外費用	19,500	19,200	19,400																																
医業外利益	25,300	33,600	35,900																																
経常利益	11,100	△6,100	△18,300																																

(2)各特別委員会の設置目的及び活動の紹介

	項目	詳細説明
高速交通網	・設置目的	高速交通網の整備促進
	・活動の紹介	主な内容は、中部横断自動車道の基本計画、北陸新幹線の延伸、上信越自動車道について、松本・佐久地域高規格道路の建設促進についての整備状況の確認及び必要に応じ、国・県へ要望活動を行っている。
地域医療問題	・設置目的	①地域医療崩壊から地域医療を守ること ②佐久総合病院の再構築の早期実現について。
	・活動の紹介	6月18日に佐久総合病院佐久医療センターを視察し、3月に開院後の状況を視察した。 7月には、地域医療における病病連携や病診連携の先進医療機関である静岡県立総合病院、静岡済生会総合病院を視察し、今後の佐久市の医療連携について研修した。 また、9月には佐久総合病院本院の再構築計画について病院の現状を視察し、整備の必要性を確認した。
議会改革	・設置目的	議会の活性化と市民の皆さんに開かれた議会の実現を目指して、議会改革に取り組む。
	・活動の紹介	議会基本条例を柱に、これまで進めてきた本会議での質問、質疑の一問一答方式や、委員会の原則公開など、少しずつ定着してきた。さらに「具体的な政策の最終決定」「行財政運営の批判と監視」という使命が果たせる議会となるよう改革を進める。 今年度中には、議員定数問題について結論を出すことで審議を進めている。 また、当初予算説明会の開催方法、決算特別委員会の設置や運営方法等について、検討している。
広報広聴	・設置目的	議会だよりの編集・発行、議会ホームページによる議会情報の発信や、議会活動全般にわたる広報広聴活動の推進を図ることを目的として、平成23年5月に設置された。
	・活動の紹介	市民に議会活動を広く周知し、議会に対する理解と協力を求めるため、年4回発行される「議会だより」定例号と必要に応じて発行する臨時号の編集・発行を主に行っている。 また、より開かれた議会を目指し、広報広聴活動の推進として検討課題となっている ①議会インターネット中継の導入については、平成27年度の実現に向け、②議会ホームページの在り方・充実については、平成27年2月のリニューアルに向けて、それぞれ導入方法等の具体的な検討を進めた。